

2013年3月18日・毎日新聞「歌壇・俳壇」欄では

俳人の岸本尚毅による「俳句月評」に

永瀬十悟句集『橋籠—ふくしま記』が取り上げられました。

『橋籠^{はしおぼろ}』（コールサック社）は「ふくしま」五十句で角川俳句賞を得た永瀬十悟の第一句集。「風光る洗濯物を旗として」「残る子と避難する子と花種蒔く」「牡丹園瓦礫置き場となつてをり」「木目いま固まる頃か桐に雪」「月の道ひとりのときは跳ねもして」など多彩である。

と紹介されています。